

アレルギー疾患 医療従事者等研修会 参加者募集



アレルギー疾患医療に携わる医師等に対して、6つの分科会にてアレルギー疾患に関する専門的な知識および技能を有する人材の育成を図ることを目的に、標記研修を実施いたします。多くの方の参加をお待ちしています。

会期

講義 オンデマンド配信

令和6年 **1月12日(金)** 12:00 ~ **1月31日(水)** 17:00

質疑 Webexライブ配信

令和6年 **1月28日(日)** 14:00~16:00 (予定)

主催

兵庫県アレルギー疾患医療拠点病院
研修当番病院：神戸市立医療センター中央市民病院



参加無料

完全Web開催

講義：オンデマンド配信
質疑：ライブ配信 (Webex)
※事前に講義を受講し、
質疑にご参加ください。

分科会

質疑
webex
ライブ配信

講義
オンデマンド
配信

1	【講義】乳幼児のスキンケア 監修：田中 由起子先生 (西市民病院 小児科医長) 【演者】宮田 知里さん・渡木 綾子さん (西市民病院 小児アレルギーエドゥケーター看護師)	2024年 1月28日 (日) 14:05~ 14:25	
2	【講義】子どものぜん息 監修：堀 雅之先生 (西神戸医療センター小児科医長)・金 伽耶先生 (西神戸医療センター小児科副医長) 【演者】熊谷 陽子さん・奈良 恵理子さん (西神戸医療センター小児アレルギーエドゥケーター看護師)	14:25~ 14:45	配信 期間
3	【講義】食物アレルギーに配慮した離乳食の進め方 監修：田中 由起子先生 (西市民病院 小児科医長) 【演者】赤沢 尚美さん (西市民病院 栄養管理室 小児アレルギーエドゥケーター栄養士)	14:45~ 15:00	2024年 1月12日 (金)
4	【講義】成人ぜん息の基礎知識 【演者・監修】中川 淳先生 (中央市民病院 呼吸器内科医長)	15:00~ 15:20	12:00 1月31日 (水)
5	【講義】アトピー性皮膚炎との付き合い方 監修：小倉 香奈子先生 (中央市民病院 皮膚科医長) 【演者】藤島 智慧子先生 (中央市民病院 皮膚科医師)	15:20~ 15:40	17:00
6	【講義】アレルギー性鼻炎との付き合い方 【演者・監修】道田 哲彦先生 (中央市民病院 耳鼻咽喉科副医長)	15:40~ 16:00	

申込方法

専用サイト：<https://forms.gle/BTGizr59BLlcUtf9>

または右記QRコードよりお申し込みください。

申込期間 令和5年12月8日(金)~令和6年1月25日(木)



主催

兵庫県、兵庫県アレルギー疾患医療連絡協議会

後援

日本アレルギー協会 関西支部、一般社団法人 兵庫県医師会、公益社団法人 兵庫県看護協会、一般社団法人 兵庫県薬剤師会、公益社団法人 兵庫県栄養士会

分科会講義概要

01 乳幼児のスキンケア

〈監修〉 田中 由起子先生 (西市民病院 小児科医長)

〈演者〉 宮田 知里さん・渡木 綾子さん (西市民病院 小児アレルギーエドゥケーター看護師)

乳幼児の皮膚はバリア機能が弱く、トラブルが起こりやすくなっています。本講座では、乳幼児のスキンケアに必要な基礎知識と皮膚トラブルを未然に防ぐためのスキンケアについて学習します。

参考資料：乳幼児のスキンケア (環境再生保全機構)

02 子どものぜん息

〈監修〉 金 伽耶先生 (西神戸医療センター 小児科副医長) ・ 堀 雅之先生 (西神戸医療センター 小児科医長)

〈演者〉 熊谷 陽子さん・奈良 恵理子さん

(西神戸医療センター 小児アレルギーエドゥケーター看護師)

薬物療法の進歩により子どものぜん息はコントロールを目指すだけでなく、寛解治癒を目指す時代になっています。本講座では、子どものぜん息の日々のケアを医療者としてどのように支えていくかについて学習します。

参考資料：おしえて先生！子どものぜん息ハンドブック (環境再生保全機構)

03 食物アレルギーに配慮した離乳食の進め方

〈監修〉 田中 由起子先生 (西市民病院 小児科医長)

〈演者〉 赤沢 尚美さん (西市民病院 栄養管理室 小児アレルギーエドゥケーター栄養士)

乳幼児の食物アレルギーに対する考え方はここ10年で大きく変わりました。本講座では、アレルギー発症予防及びアレルギーを発症してしまった場合の離乳食の進め方について学習します。

参考資料：食物アレルギーに配慮した離乳食の進め方レシピ集 (環境再生保全機構)

04 成人ぜん息の基礎知識

〈監修・演者〉 中川 淳先生 (中央市民病院 呼吸器内科医長)

薬物療法の進歩により多くの成人ぜん息はコントロールできる時代になっています。本講座では、「健康な人と変わらない生活を送ること」を目標に、医療者が知っておくべき基礎知識について学習します。

参考資料：成人ぜん息ハンドブック (環境再生保全機構)

05 アトピー性皮膚炎との付き合い方

〈監修〉 小倉 香奈子先生 (中央市民病院 皮膚科医長)

〈演者〉 藤島 智慧子先生 (中央市民病院 皮膚科医師)

アトピー性皮膚炎は、皮膚バリア障害・アレルギー炎症・かゆみの3つの要素がお互いに関連しながら発症すると言われています。この講座では、外用薬の塗り方、抗炎症薬の知識、かゆみを抑えるための方法について学習します。

参考資料：小児アトピー性皮膚炎ハンドブック (環境再生保全機構)

06 アレルギー性鼻炎との付き合い方

〈監修・演者〉 道田 哲彦先生 (中央市民病院 耳鼻咽喉科副医長)

アレルギー性鼻炎は、完全に治すことが難しい病気です。そのため、患者さんに病気をよく知ってもらい、納得して治療を受けてもらうことが大切です。本講座では、アレルギー性鼻炎がQOLに及ぼす影響を知ってもらった上で、日々の治療やケアをどのようにしていくかについて学びます。

参考資料：アレルギー性鼻炎ガイド2021年度版 (日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会)